



志津中だより

Shizu Junior High School News

12月号

令和7年12月1日発行



志津中学校 5 本柱

1. 挨拶をする
2. 清掃を一生懸命にする
3. 人の話を聞く
4. 時間を守る
5. 歌声を盛んにする

支え合う力

～年の瀬に思うこと～

校長 村上 武宏

校庭の木々の葉も色づき、枯葉が舞い散る季節となりました。朝夕の冷え込みや頬にさわる北風から、師走の到来を感じます。学校では、紅や黄に染まった落ち葉を早く登校した生徒や部活動の生徒たちがボランティアで集めてくれています。先日は、ときわぎ学級の生徒たちが、校長室に掲示してくださいと言つて、とても素敵なクリスマス用の掲示物を持ってきてくれました。サンタクロースやトナカイ、雪の夜空をイメージしたもので、心があたたまる贈り物でした。今年も残すところ1ヶ月足らずとなり、令和7年の締めくくりの時期になりました。間もなくやってくる新しい年に向けて、生徒たちが希望をもって学校生活を送ることができるよう、教職員全員で努力していきますので、保護者の皆様のご協力を引き続きよろしくお願ひします。

冬休みが近づくと思い出す最近の出来事として、2年前の元日に能登半島を襲った最大震度7の大地震があります。今も仮設住宅で不便な生活を強いられている方々もたくさんいると聞きます。先日、ボランティアとして参加した日本航空高校石川の野球部の特集が放映されていました。最も被害の大きかった石川県輪島市にある日本航空高校石川は、校舎・グラウンドが被災し、授業も部活動も行えない状態になり、震災後は、山梨の系列校で活動を再開しました。「今、自分たちが高校野球をやる意味はなんだろうか?」と自問自答しながら、被災地への思いを語る当時の姿がありました。震災当時1年生だった部員たちが3年生となり、高校生活最後の大会に臨む様子や震災により生まれ育った自宅を失いながらも、先輩や仲間たちに支えられ、部活動を続ける部員たちもいました。甲子園か、航空機の客室乗務員になるというもう一つの夢を目指すか、大きな選択を迫られ、退部という決断をした元部員もいました。被災地を襲った豪雨災害のボランティアを経験した時に、自衛隊の人たちとの関わりの中で、自衛官という自分が将来進むべき道を見つけた部員。震災から2年を迎えようとしている今、母校での体験を通して見つけた自分たちの未来を思い描いている姿に感心しました。登場した部員の多くが語っていた話のキーワードとなっていたのが、「支える」でした。つらい状況下で人から支えられたことへの感動、逆に被災して途方にくれる方をボランティアとして支える体験から生まれた強い正義感、彼らは、きっとこの先の人生においてもこの体験で得たものを心の支えにして生きていくのだろうと感じました。

さて、11月5日に2年生は、班別行動による企業訪問と浅草散策を行ってきました。班ごとに計画をたてて、友だちと親睦を深めながら充実した一日を過ごしました。企業訪問では、27社の企業を班ごとに分かれて見学をしました。ご協力いただいた企業の皆さんには、とても丁寧に迎えていただき、説明も中学生に分かりやすい内容でとてもありがとうございます。浅草散策では、東京の下町風情を感じながら、お団子やおやつを食べながら楽しい時間を過ごし、学校に到着した時の生徒たちの明るい表情から、校外学習の満足感を見ることができました。廊下掲示用に作成した校外学習新聞には、「中学生にもこんなに丁寧にあいさつをしてくれることに驚いた」「企業の概要説明を聞いて、世の中をこんなに支えていることに感心した」「企業も人のためになることをたくさん考えていた」など、企業が利益追求だけではなく、社会を支える役割も担っていることを理解できたという内容がありました。中学校生活を通して、部活動や学級での集団生活から、お互いに支え合うことの大切さを学んでいる生徒たちにとって、企業理念や経営理念に触れながら、支え合って社会も成り立っているという世相を知るよい機会になったと思います。3年生は三者面談も終了し、面接指導や私立入試の出願準備等、進路に向けての準備で忙しい月になります。学校でも、家庭でもそのストレスからライライラし、いつもと違う姿があるかもしれません、こんな時こそ、学級、学年全体で支え合えるようなあなたたかい雰囲気を大切に過ごしていって欲しいと思います。

この時期になると耳にする「Happy Christmas」という歌があります。ベトナム戦争中に発表されたジョン・レノンのクリスマスソングで、平和への願いが込められた曲もあります。ここで曲の一部を紹介します。「A very Merry Xmas And a happy New Year Let's hope it's a good one Without any fear (メリー・クリスマス そして新年おめでとう いい年になるよう祈ろうよ 恐れることのない世の中であるように)」世界中が子供達の笑顔であふれ、人と人が支え合っていけるような、そんな未来を願って、そして志津中学校の生徒たちが逞しく前進することを願いながら年の瀬を過ごしたいと思います。少し早いですが、志津中学校を見守っていただいている地域・保護者の皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

市長による特別授業が行われました～3年・学年社会～

11月18日(火)、西田三十五 佐倉市長を講師に、3年生学年社会が行われました。公民の「地方自治」の授業で、市長としてどのような思いで市政に取り組んでいるのか、熱く語ってくださいました。また、「市長になりたいと思ったきっかけは」「少子高齢化対策は」「佐倉市の課題とは」など、3年生の考えた質問に丁寧に答えてくださいました。一生懸命に佐倉市のことを考えている市長の姿に、自分たちも佐倉市のためにできることは何か考えたいなど素敵な感想が多く寄せられました。

環境整備活動へのご協力ありがとうございました

11月26日(水)に校庭周りの環境整備活動を行いました。志津中では、この時期から真冬にかけて落ち葉との戦いが続きます。当日は、保護者と地域の方が30名近くご参加をいただき、落ち葉拾いと草刈りを実施しました。



おかげ様で大変きれいになりました。ご協力本当にありがとうございました。

全国学力・学習状況調査における本校の結果考察

令和7年4月17日に実施された全国学力・学習状況調査（中学3年生対象）において、本校では次のような傾向が見られました。さらに分析を進め、今後の授業改善に生かして参ります。

【国語】

国語では、基礎的な文章を読み取る力は比較的高い水準にあることがわかりました。一方で、記述式の正答率が低く、複雑な文章を読み解き、自身の考えや理由を論理的に記述することに課題が見られます。今後は、多様な文章を読む機会を増やし、文章を「深く読み取く力」をつけていく必要があります。また、自らの知識や経験を結び付けて考えを深めていくことも大切にしていきたいです。

【数学】

数学では、「数と式」と「図形」に関する問い合わせ非常に良好でした。今年度、加配教員を活用して、少人数で丁寧に理解の定着を図っている成果だと考えられます。一方で、「関数」に関する問題の正答率が低く、問題文から必要な情報を読み取り、それらを式やグラフで表現する力に課題があることがわかりました。今後は、ICTも効果的に活用しながら、自分でじっくりと考え、意見を交換し合う活動をより取り入れることで、思考力・表現力を高めていく必要があります。

【理科】

理科では、「生命」や「地球」に関する問い合わせ非常に良好でした。一方で、短答式の問題に課題があることがわかりました。とくに「電気回路」に関する問題など基本的な知識の定着不足が課題だと考えられます。今後は、基礎・基本の定着を図るとともに、実験や観察、その後の考察を通して、思考力が高められるようにしていきたいです。

〈保護者の方々へのお知らせ〉

冬期休業中「空直日」の緊急連絡先について

12月26日(金)～1月4日(日)は学校空直日となり、電話は自動音声に転送させていただきます。生徒の事故やけがなど、緊急の連絡が必要な場合は、以下の対応をお願いいたします。

【12/26 9:00～17:00】 佐倉市教育委員会学務課 043-484-6219

【その他の日時・時間】 志津中非常災害用携帯電話 090-8800-7320 (教頭管理)

佐倉市役所代表電話 043-484-1111

電話をおかけの際は、①学校名 ②学年・名前 ③電話番号を必ず伝えてください。

～12月の行事予定～

1 (月) 1・2年一斉下校	3年面接指導	15 (月) 学年優先日	一斉下校
2 (火) 諸活動停止		17 (水) 学級優先日	
3 (水) 1・2年学習質問会	諸活動停止	19 (水) 給食最終日	
4 (木) 1・2年第3回定期試験	給食なし 一斉下校	1・2年あゆみ発行	
5 (木) 1・2年第3回定期試験	給食なし 一斉下校	22 (月) 弁当持参 大掃除 部活動有り	
8 (月) 一斉下校		23 (火) 全校集会	
9 (火) 3年到達度試験		24 (水) 冬季休業	～1/6 (火)
10 (水) 1・2年定期試験返却開始		26 (金) 諸活動停止	～1/4 (日)
		* 1/7 (水) 全校集会	給食なし 一斉下校 自転車点検 (放課後)

